


2024年5月期 決算説明

2024年7月5日

 **三井物産株式会社**

MITACHI CO.,LTD.

東証スタンダード・名証プレミア
3321

2024年5月期 決算概要

●売上高

- ・対前期比で減収
 - ・自動車関連分野は半導体・電子部品の底堅い受注で増収
 - ・民生・産業機器・アミューズメント分野は顧客の在庫調整等もあり減収

●営業利益・経常利益・当期純利益

- ・対前期比で減益
 - ・売上高の減少による売上総利益額の減少
 - ・半導体需給の緩和によるスポット販売の減少、セールスマックスで減少
 - ・生産性の改善等、効率化に資する施策は継続

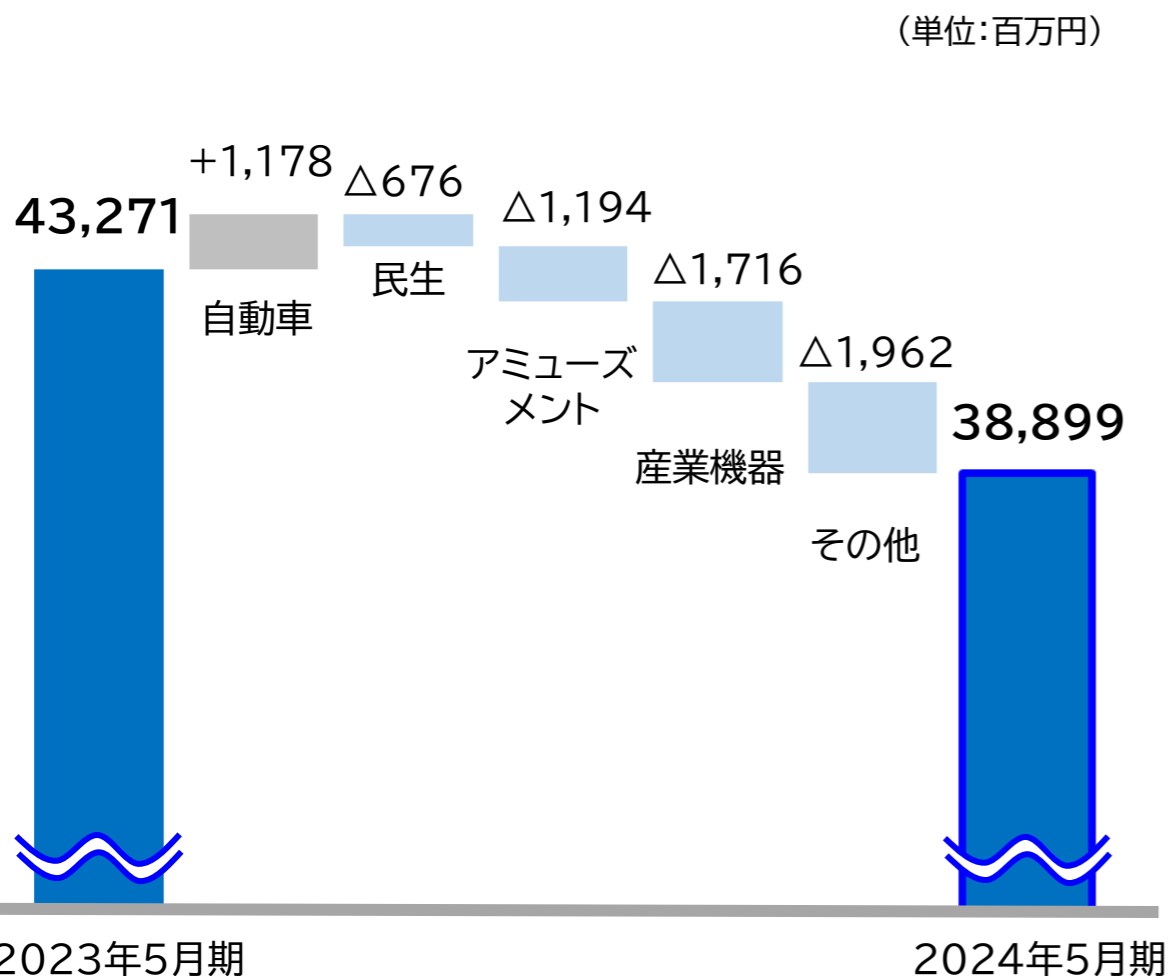
●株主還元

- ・年間配当は1株につき45円
(中間配当20円、期末配当25円※)

※期末配当金は2024年8月23日開催予定の第48期定時株主総会の決議を経て決定

売上高

(単位:百万円)



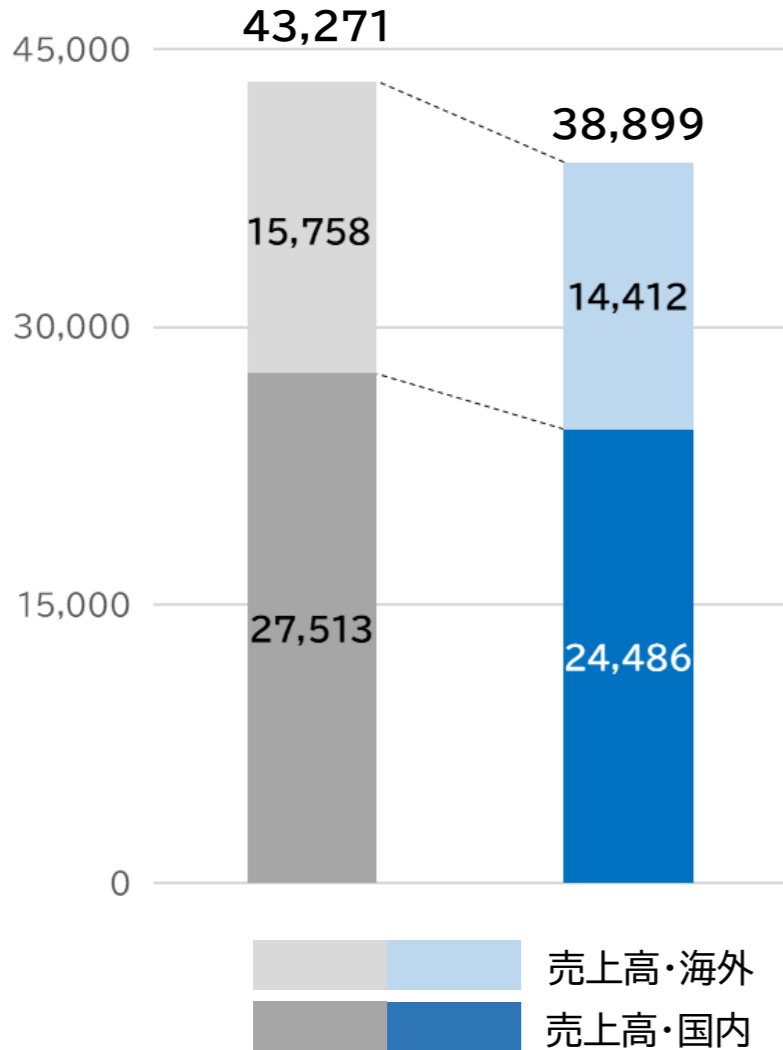
	2023年5月期		2024年5月期		前期比増減	
	金額	売上比	金額	売上比		
売上高	43,271	-	38,899	-	Δ 4,372	Δ10.1%
売上総利益	5,341	12.3%	4,302	11.1%	Δ 1,038	Δ19.4%
販管費及び一般管理費	2,850	6.6%	2,711	7.0%	Δ 139	Δ4.9%
営業利益	2,490	5.8%	1,591	4.1%	Δ 899	Δ36.1%
経常利益	2,452	5.7%	1,706	4.4%	Δ 746	Δ30.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,693	3.9%	1,222	3.1%	Δ 471	Δ27.8%

3 2024年5月期 決算概要

	2023年5月期	2024年5月期	前期比増減
1株当たり当期純利益	212.87円	153.52円	△59.35円
自己資本当期純利益率	13.7%	8.9%	△4.8%
総資産経常利益率	12.0%	8.3%	△3.7%
売上高営業利益率	5.8%	4.1%	△1.7%
総資産	20,804百万円	20,129百万円	△675百万円
純資産	13,096百万円	14,487百万円	+1,391百万円
自己資本比率	62.9%	71.9%	+9.0%
1株当たり純資産	1,643.99円	1,816.82円	+172.83円

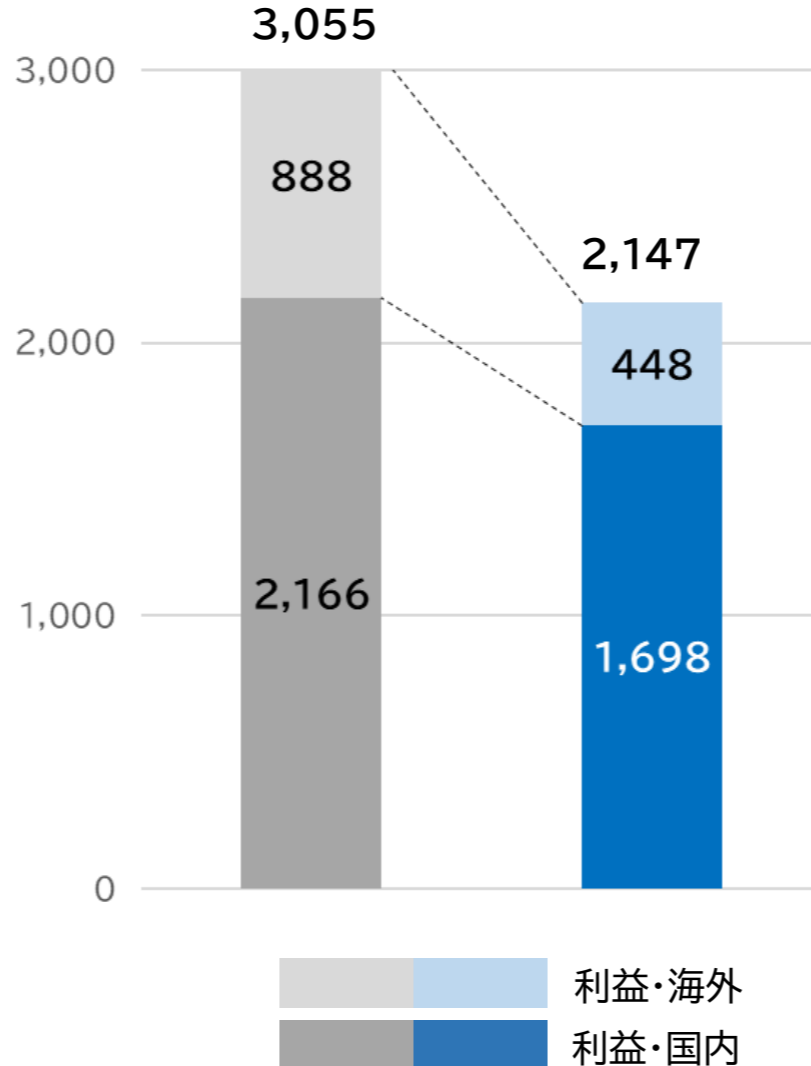
売上高

(単位:百万円)

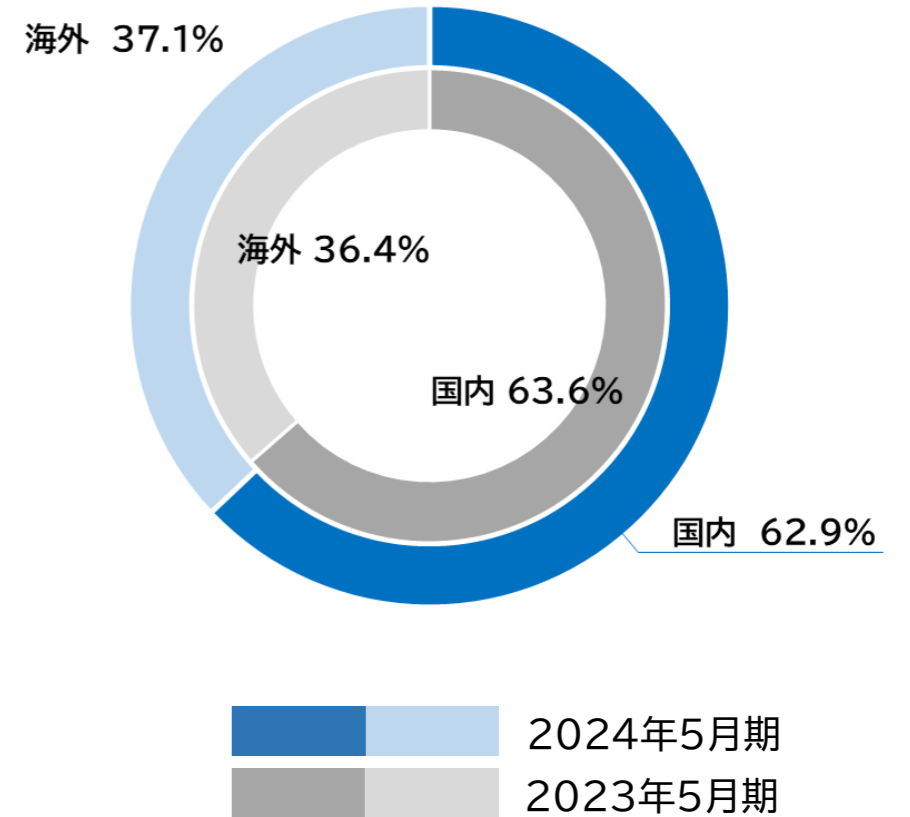


利益

(単位:百万円)

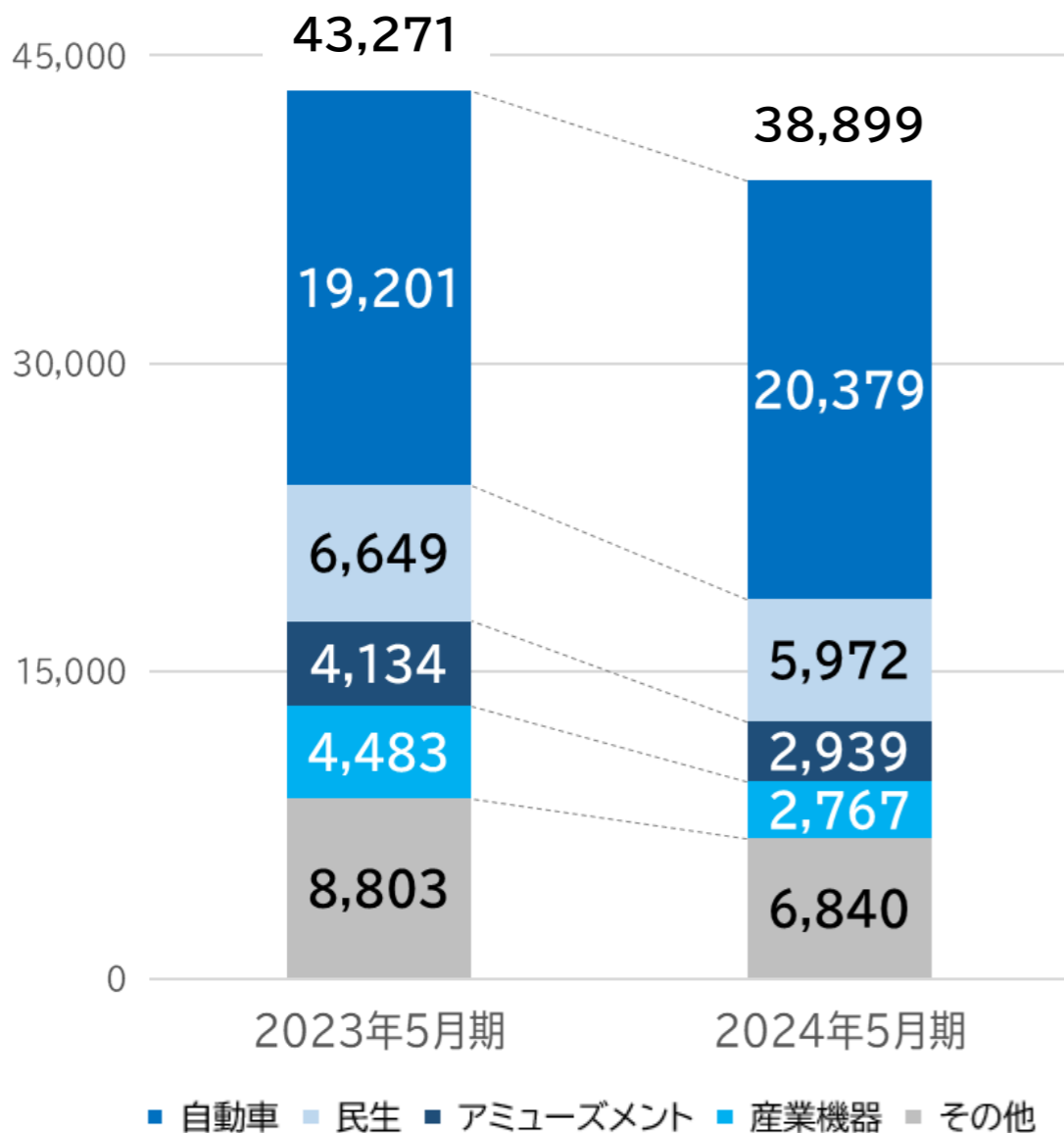


売上高 構成比率



5 2024年5月期(参考)分野別売上高

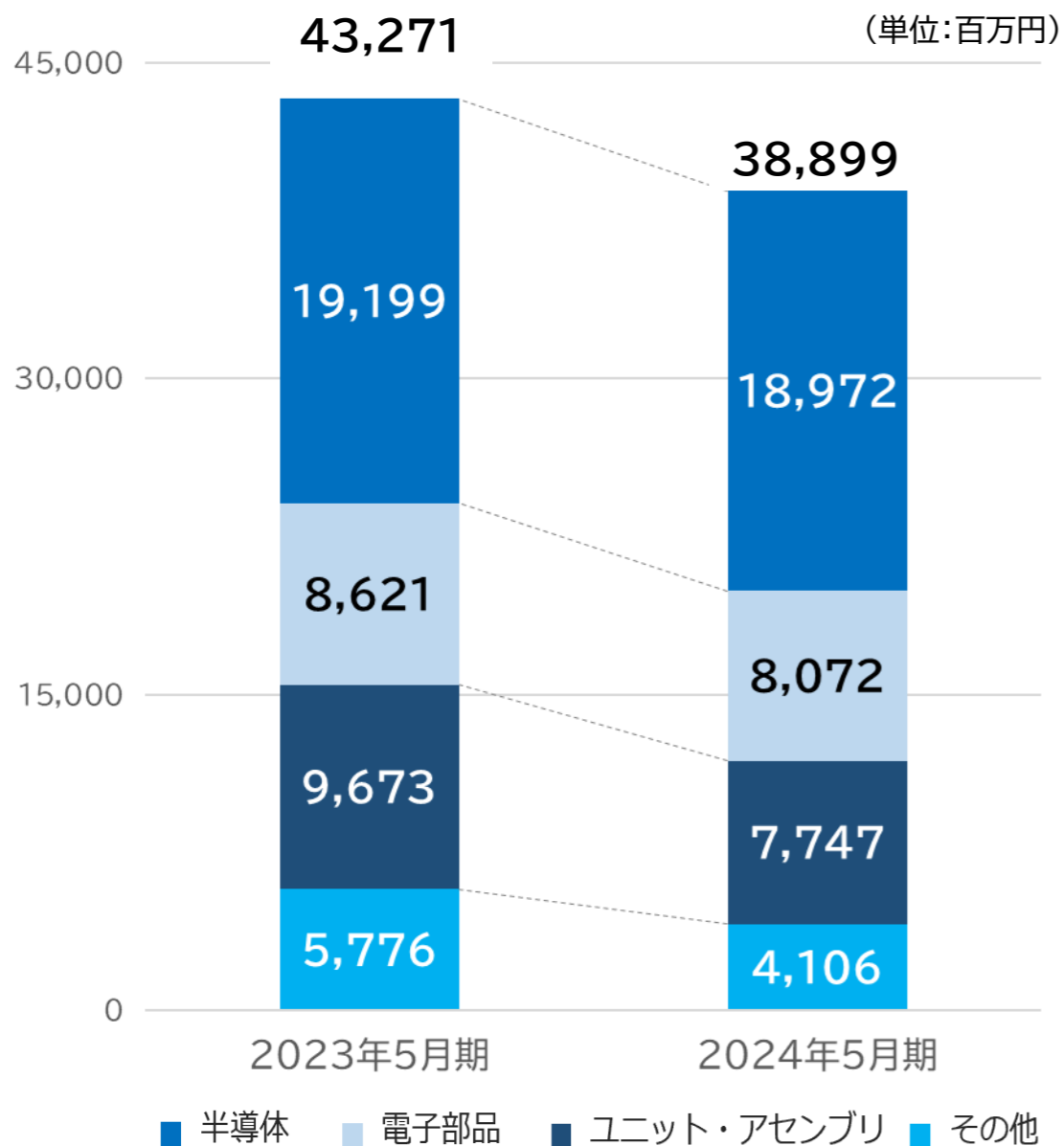
(単位:百万円)



(単位:百万円)

	2023年5月期		2024年5月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減比
自動車	19,201	44.4%	20,379	52.4%	+6.1%
民生	6,649	15.4%	5,972	15.4%	△10.2%
アミューズメント	4,134	9.6%	2,939	7.6%	△28.9%
産業機器	4,483	10.4%	2,767	7.1%	△38.3%
その他	8,803	20.3%	6,840	17.6%	△22.3%
合計	43,271	100.0%	38,899	100.0%	△10.1%

6 2024年5月期(参考)品目別売上高



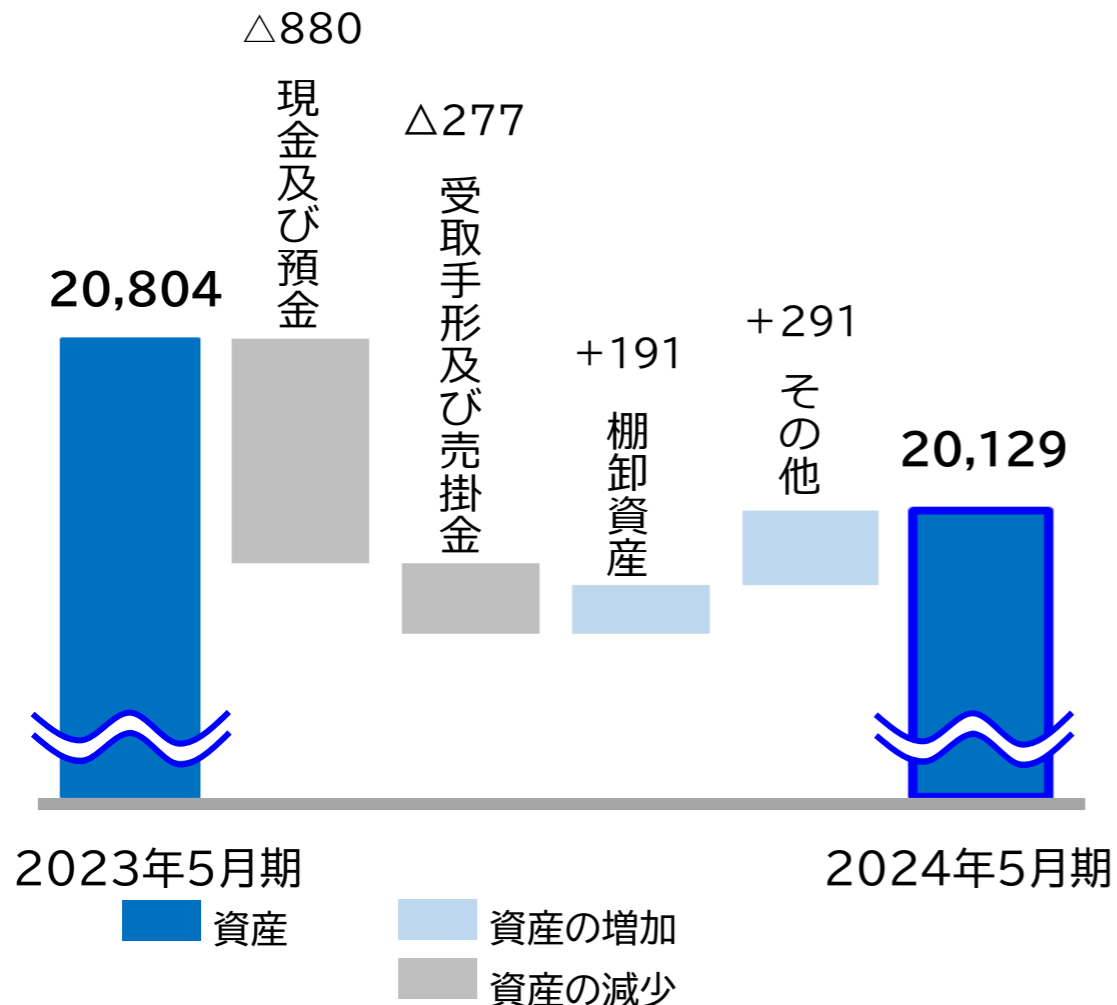
(単位:百万円)

	2023年5月期		2024年5月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減比
半導体	19,199	44.4%	18,972	48.8%	△1.2%
電子部品	8,621	19.9%	8,072	20.8%	△6.4%
ユニット・アセンブリ	9,673	22.4%	7,747	19.9%	△19.9%
その他	5,776	13.4%	4,106	10.6%	△28.9%
合計	43,271	100.0%	38,899	100.0%	△10.1%

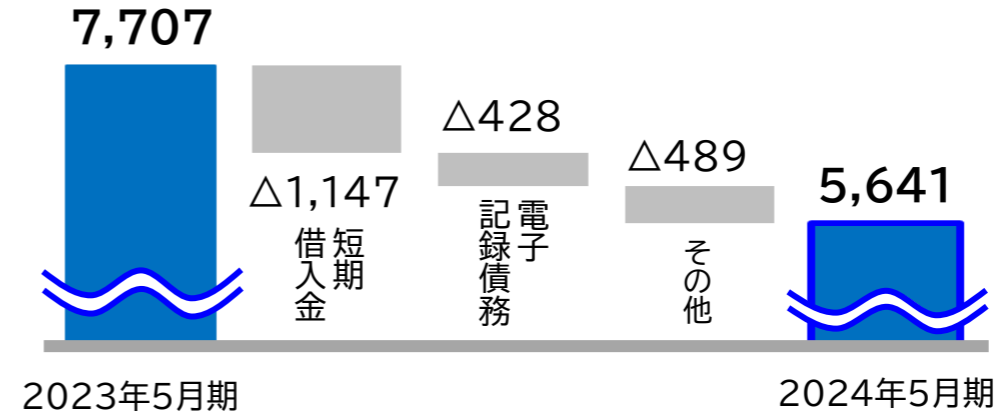
7 2024年5月期 貸借対照表の概要

(単位:百万円)

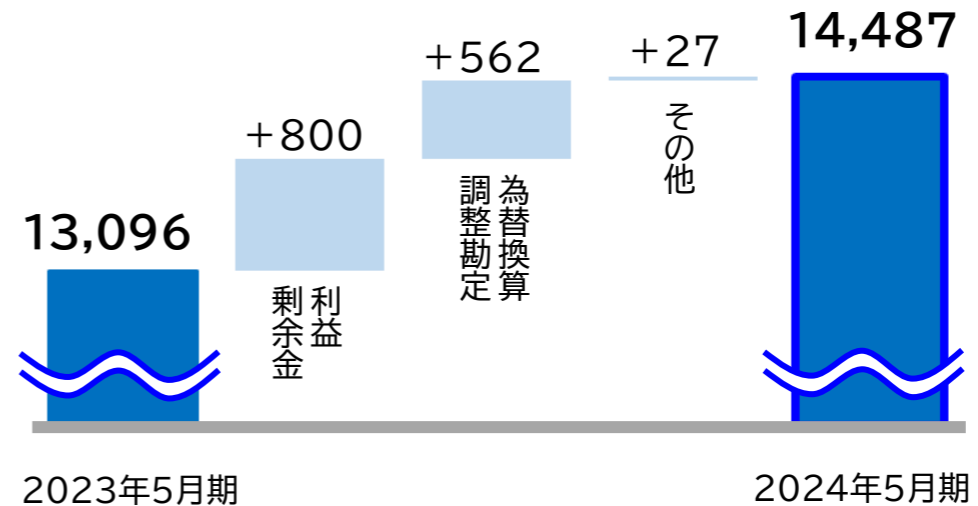
■ 資産合計



■ 負債合計



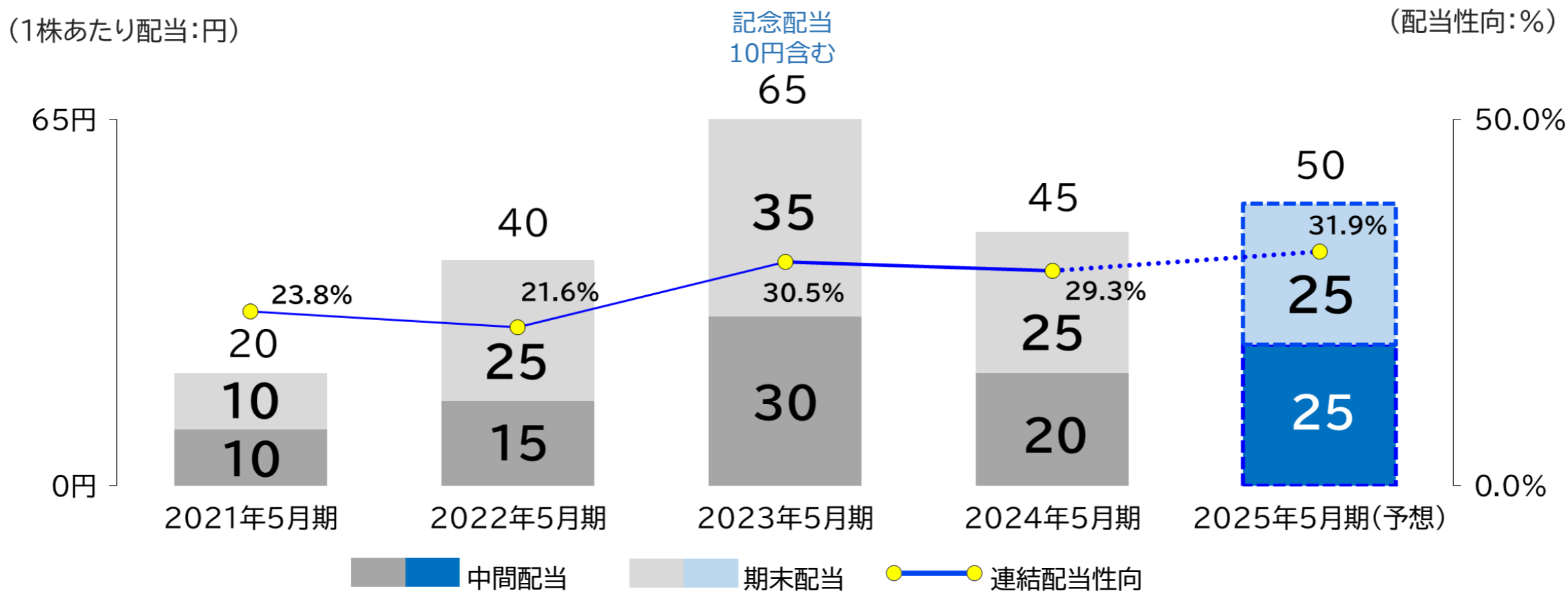
■ 純資産合計



(単位:百万円)

	2023年5月期 決算実績	2024年5月期 決算実績	内 訳	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,121	951	税金等調整前当期純利益	+1,711
			売上債権の増減額(△は増加)	+601
			仕入債務の増減額(△は減少)	△968
			法人税等の支払額	△698
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81	△272	関係会社株式の取得による支出	△150
			有形固定資産の取得による支出	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	△653	△1,637	短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,152
			配当金の支払額	△437
現金及び現金同等物の増減額	1,353	△841		
現金及び現金同等物の期末残高	3,973	3,093		

2024年5月期 年間配当 1株につき45円
 2025年5月期 年間配当 1株につき50円(予想)



※2024年5月期の期末配当金につきましては、2024年8月に開催予定の第48期定時株主総会での決議を経て決定をする予定です。
 ※現時点の予定につき、今後さまざまな要因により、異なる結果となる可能性がございます。

- **経済情勢**: 国内外の経済社会活動は緩やかな回復が期待される一方、ウクライナや中東情勢をめぐる地政学的なリスク、各国政策に伴う金融環境の変化など不透明な状況
- **業界動向**: 半導体・電子部品需要は、中長期的には拡大が見込まれるなか、生成AIなどでデジタル技術を活用したビジネスモデルの変化が発生
- **業績見通し**: 東芝デバイス&ストレージ株式会社からの株式会社デンソーに係る販売商流の移管を2025年5月期第2四半期以降で見込むこと、産業機器分野や民生分野での復調、自動車分野での底堅い受注などを見込む

(単位:百万円)

	2024年5月期 実績		2025年5月期 予想		前期比増減	
	金額	売上比	金額	売上比		
売上高	38,899	-	80,000	-	+41,100	+105.7%
営業利益	1,591	4.1%	1,800	2.3%	+208	+13.1%
経常利益	1,706	4.4%	1,800	2.3%	+93	+5.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,222	3.1%	1,250	1.6%	+27	+2.2%
1株当たり当期純利益(円)	153.52	-	156.92	-	+3.4	-

11 中期経営計画 2026(2024年度～2026年度)概要

基盤ビジネスの強化・拡大

- モビリティ分野での取組強化
- 産業機器分野をはじめとした、自動化・省人化・効率化領域での取組強化
- 民生・アミューズメント分野での、市場環境の変化に適応した取組
- EMS+周辺領域の対応による、統合型ものづくりプロバイダーへの進化
- 仕入先と一体となった営業活動
- グローバルネットワークの強化による対応力の強化
- 協業、M&Aの活用による成長加速

健全な経営基盤の維持・強化

- 財務健全性の継続的な向上
- グループ視点での人的資本への投資、まなびたがる組織への仕組づくり
- 経営理念をもとにした、文化・精神・ナレッジ・ノウハウの確かな人的、組織的継承
- 健康経営の推進
- デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
- 品質の維持・向上と問題の未然予防
- ガバナンスの維持・強化
- 経営リスクの管理とレジリエンス強化

新たな収益基盤の創出

- お客様への複合的なサービス提供によるビジネス領域の拡大
- お客様課題の解決を実現するための技術力・開発力の強化
- お客様満足を目的とした、新しい商社機能の探求と確立
- 社会的価値と経済的価値が両立する事業の創出と展開
- 協業、共創、M&Aによる成長・加速
- グローバルレベルでの取扱い商材の拡充
- リアル、デジタルを活用した新規顧客の獲得

中期経営計画目標(2026)

売上

1,000
億円

営業利益

30
億円

ROE

10%以上
維持・向上

1 新中期経営計画 「中期経営計画2026」の策定と始動

2024年度を初年度とする、3カ年の【中期経営計画2026】を策定、始動しました。「基盤ビジネスの強化・拡大」、「新たな収益基盤の創出」、「健全な経営基盤の維持・強化」の重点施策を軸に、ミタチ産業グループのさらなる成長に向けた取組を行っていきます。



2 積雪深IoTソリューション 自治体での採用開始

積雪深自動モニタリングソリューション「Snow Palette」の自治体での採用が開始されました。降雪地帯での積雪状態把握の巡回業務や、除雪のための管理業務の負担軽減に貢献していきます。



3 工事現場サイネージの 販売開始(MEテック)

工事現場用デジタルサイネージの販売を開始しました。ICTの活用で、熱中症指標計や警告灯と連動し、工事現場での注意喚起を行うとともに、天気予報、騒音・振動情報の表示を行うなど、工事現場のDXに貢献していきます。



4 健康経営優良法人 2024認定取得

経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」に4年連続で認定されました。引き続き従業員の健康保持、増進活動を進め一流の健康企業を目指していきます。



[詳細を見る ▶](#)

<https://www.mitachi.co.jp/company/healthmanagement/>

13 会社概要及び株式の状況

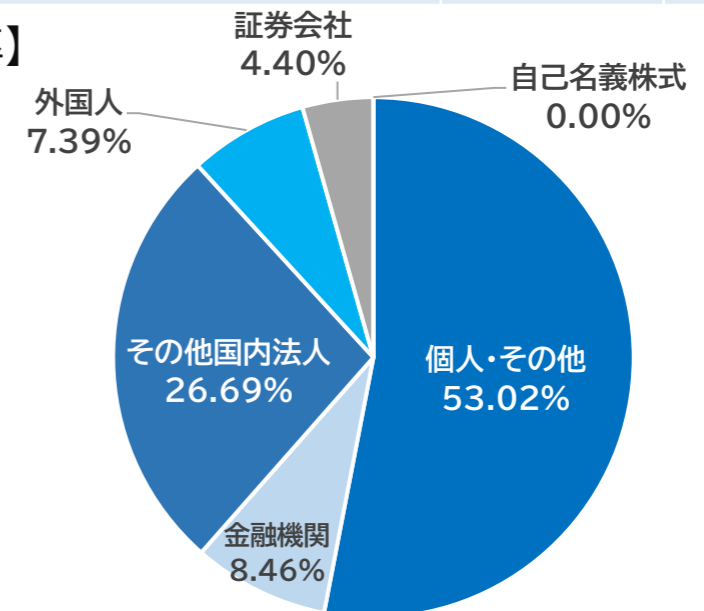
会社名 ミタチ産業株式会社
 MITACHI CO.,LTD.
創業 1972年9月
設立 1976年7月
本社 〒460-0026
 愛知県名古屋市中区伊勢山二丁目11番28号
資本金 8億4,319万円9,513円
従業員 (連結)490名 ※
 (単体)134名 ※ (※2024年5月31日現在)
役員 代表取締役社長 橘 和博
 専務取締役 奥村浩文
 取締役 田村 学
 取締役 野村慎一
 取締役(常勤監査等委員) 大島卓也
 社外取締役(監査等委員) 中浜明光
 社外取締役(監査等委員) 松岡正明
 社外取締役(監査等委員) 澁谷 歩

【大株主の状況】

2024年5月31日現在

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社JU	1,844,800	23.16%
橘 和博	223,400	2.80%
株式会社三菱UFJ銀行	200,000	2.51%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	184,500	2.32%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	129,800	1.63%
工藤 雅之	127,000	1.59%
ミタチ産業従業員持株会	122,323	1.54%
井上 銀二	110,000	1.38%
野中 光夫	110,000	1.38%
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウト ジエイピーアールデイ アイエ	107,512	1.35%

【構成比率】



経営理念

顧客第一主義

満足を得た顧客こそビジネス最大の源泉。
お客様の満足が自社の繁栄につながっている経営を行う。

人間尊重

従業員が会社の宝であり財産。
お互いに自己を尊重すると同時にあらゆる他人をも尊重する。

一流へのチャレンジ

開かれた近代経営を行い、永遠の企業発展を目指す。

創造的革新

現状に満足せず、常に問題意識をもって自己を厳しく見つめ、
絶え間ない変革を遂げていく。

企業の社会的貢献

ボランティア、メセナ等で社会に貢献していくことは必要であるが、当社において最も大切な貢献は、毎期利益をあげて税金を納め続けること。そして、社会のルールを守り他人に迷惑を掛けない事業を行うこと。

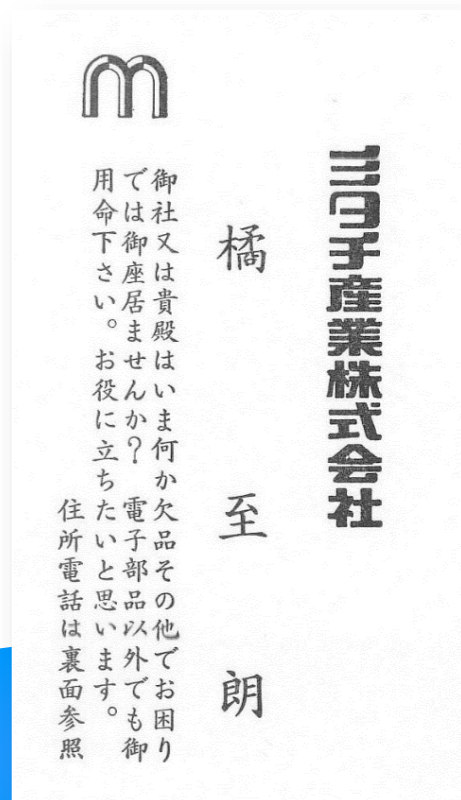
原点・原動力

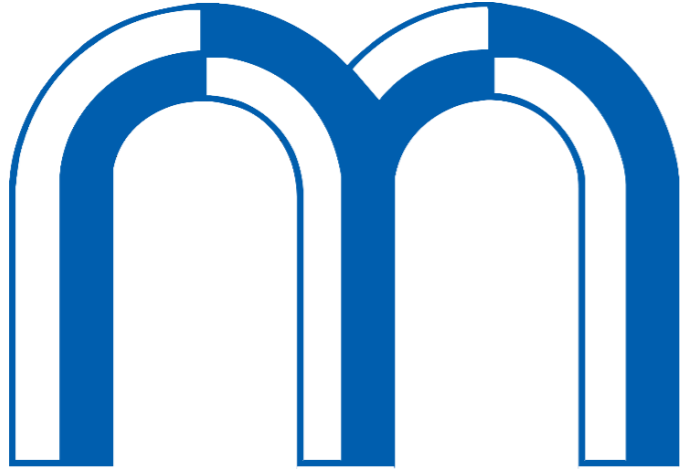
「お客様のお困りごとを解決しよう！」

という熱き思いがミタチ産業の原点・原動力です。

ミタチ産業の「産業」は、お客様への貢献を目的としたあらたな産業への挑戦により、継続的な企業発展を目指していくという意志が込められています。

創業当時の名刺





お客様

当社

仕入先様

ミタチ産業の社名は三つで成り立つ

(お客様-当社-仕入先様)

という三位一体の精神に由来しております。



ローマ帝国時代に生命をつなぐ水を運ぶ大切な使命を果たした「ガールの水道橋」。2000年の時を超えて往時の卓越した技術力を今に伝えるこの橋をモチーフに当社のシンボルマークは生まれました。そこには「いつまでもお客様と仕入れ先様をつなぐ架け橋でありたい」という思いが込められております。

半導体・電子部品

個別半導体からシステムLSI、メモリ、液晶、電子部品、基板、モジュールの販売、多種多様な商品をワンストップでご提供

EMS

表面実装機、印刷機、リフロー槽をはじめとする電子部品実装ライン、検査機、専用自動機、消耗材や副資材等を販売

EMS

自社工場をはじめ国内、海外を問わず基板のアッセンブリからユニット、製品の組立まで対応
EMS : Electronic manufacturing service
電子機器受託製造サービス

組込製品

海外CPUボード、パネルユニットを数多く取扱い、様々な分野向けの標準品、カスタム仕様品の対応が可能

設計開発

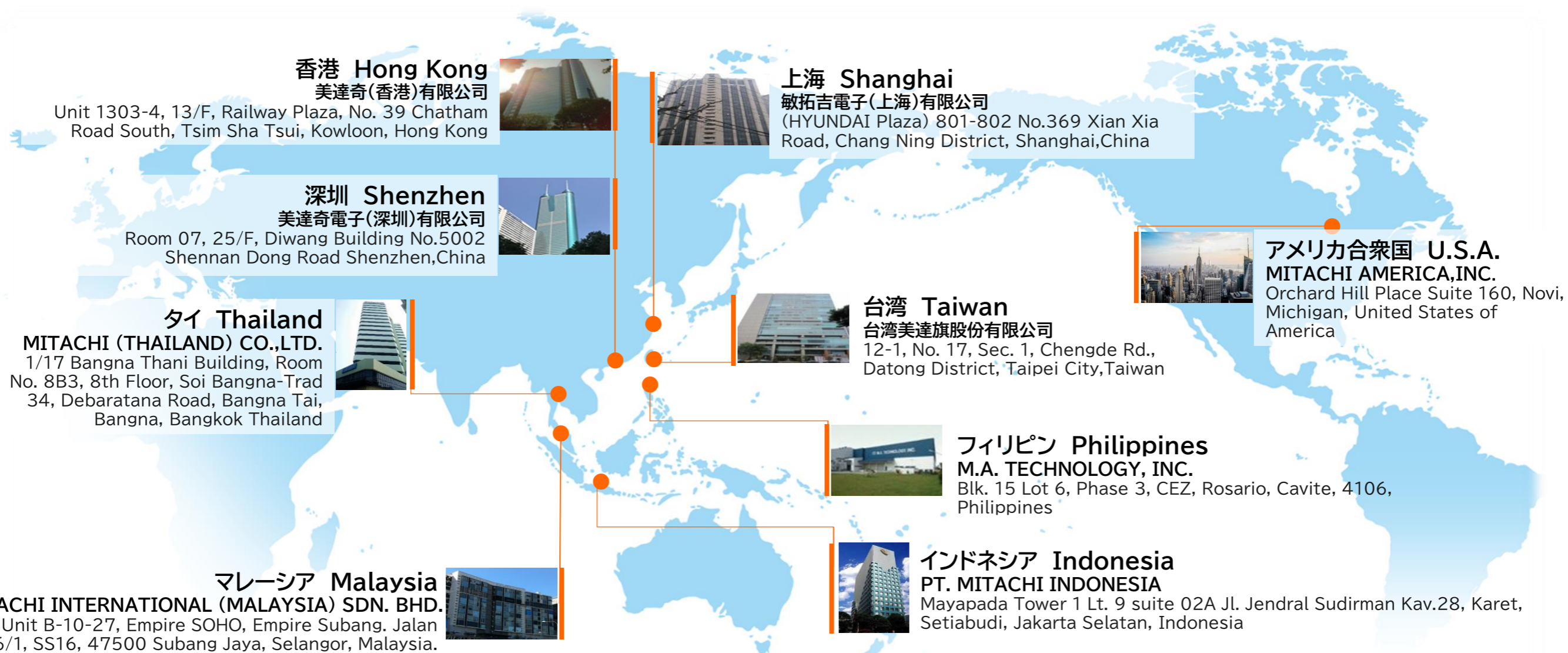
回路設計、筐体設計、ソフトウェア設計、製品デザインなど、商品・製品の開発におけるトータルでのサービスに対応

IoT/DX

自社オリジナルのIoTプラットフォームmiotシリーズなど、様々なお客様の課題をデジタルの技術で解決



国内拠点数: **7** 拠点



海外拠点数: 9 拠点

SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ミタチ産業経営理念

顧客第一主義

一流へのチャレンジ

企業の社会的貢献

人間尊重

創造的革新

ESG経営

Environment 環境

- ・環境方針の確立、ISO14001の認証取得
- ・省電力の半導体や電子部品、ICTを活用した資源利用の効率化
- ・在庫の適正化で廃棄物ロスの最少化を推進



Social 社会

- ・品質方針の確立、ISO9001の認証取得
- ・働き方改革、健康経営の推進
- ・従業員の能力開発、ダイバーシティの推進
- ・ソリューションやサービスを通じた社会課題への対応
- ・セーフティードライブ活動やエコキャップ運動への参加



Governance ガバナンス

- ・コーポレート・ガバナンスの維持・向上
- ・リスクマネジメントの強化
- ・コンプライアンスの徹底



当社の持続的な成長

持続可能な社会の実現



◆将来予想について

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入社可能な情報および、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれており、その実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なることがあります。

また法令等で別途定めがある場合を除き、当社はいかなる将来の見通しも最新のものとする義務を負いません。

IR資料室

ホームページ

お問い合わせに関する窓口



 **三ツ子産業株式会社**

経営企画室

TEL : 052-332-2596

HP <https://www.mitachi.co.jp>